当院で薬剤関連顎骨壊死の診療を受けられた患者の皆様、ご家族の皆様へ

2026年10月5日

歯科口腔・顎顔面外科

群馬大学医学部附属病院では、下記の臨床研究を実施しており、対象となる方に臨床研究へのご協力をお願いしております。

この研究の計画、研究の方法について詳細をお知りになりたい、資料を閲覧したい場合、又は研究に試料・情報を利用して欲しくない場合は、【研究に関する相談窓口】へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等、お答えできない内容もございます。また、ご連絡をいただいた時期によっては、この研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

【対象となる方】

群馬大学医学部附属病院において、2025 年 10 月 1 日から 2028 年 3 月 31 日までの間に薬剤関連顎骨壊死（Medication-Related Osteonecrosis of the Jaw：MRONJ）と診断され、通常診療として骨シンチグラフィまたは骨 SPECT/CT 検査を受けられ、以下のすべてに該当する方を対象とします。

・18 歳以上の方
・薬剤関連顎骨壊死（MRONJ）と診断された方
・群馬大学医学部附属病院で薬剤関連顎骨壊死（MRONJ）の診療を受けた方
・通常の診療として、骨シンチグラフィまたは骨 SPECT/CT 検査を受けた方
・骨 SPECT/CT 画像について、GI-BONE という画像解析ソフトウェアを用いた数値解析が可能な画像データが保存されている方
・治療前または治療後の経過観察において、比較することができる 2 回以上の骨 SPECT/CT 画像が保存されている方
・骨 SPECT/CT 検査を受けた時点の薬剤関連顎骨壊死（MRONJ）の重症度、治療内容および治療経過を診療記録から確認することができる方

【研究課題名】

薬剤関連顎骨壊死における骨 SPECT/CT 定量指標と治療経過との関連

【当院の研究責任医師】

研究責任医師：歯科口腔・顎顔面外科　教授　横尾　聡

【研究の目的】

薬剤関連顎骨壊死（MRONJ）は、骨粗鬆症やがんの治療などに使用される骨吸収抑制薬等に関連して生じる顎の骨の病気です。MRONJ は、感染や炎症、顎骨の壊死、骨の修復反応などが複雑に関係しているため、治療後の状態を客観的に評価する方法が十分に確立されていません。

骨シンチグラフィおよび骨 SPECT/CT は、骨の代謝状態を評価する画像検査の1つです。近年は、画像にみられる集積の程度を数値として測定することが可能となっています。

本研究は、通常診療として行われた骨 SPECT/CT 画像から得られる定量値と、MRONJ の症状、重症度、治療内容および治療後の経過との関係を調べます。

これにより、将来、MRONJ の治療効果や治療後の経過観察をより客観的に評価するための基礎的な知見を得ることを目的としています。

【研究に用いる試料・情報と研究の方法】

この研究では、電子カルテの診察記録より、以下の情報を収集し、統計学的解析を実施します。

・患者さんの基本情報

生年月日、身長、体重、性別、既往歴、合併症

・MRONJ に関する情報

診断日、発症部位、病期、原疾患、関連薬剤の種類・投与方法・投与期間、発症のきっかけ

・MRONJ の症状・診察所見

疼痛、腫脹、排膿、骨露出、瘻孔、腐骨形成・腐骨分離、病期の変化

・治療に関する情報

保存的治療、抗菌薬治療、外科的治療の有無および内容、外科治療日

また、通常診療として撮像された骨シンチグラフィ／骨 SPECT/CT 画像について、GI-BONE という画像解析ソフトウェアを用いて解析し、骨への薬剤の集積や骨代謝の程度を表す数値を測定します。得られた数値が、治療前後や治療後の経過に伴ってどのように変化するかを調べ、MRONJ の重症度、症状、治療内容および治療後の経過との関係を統計学的に解析します。

本研究のために新たな放射性医薬品の投与、骨シンチグラフィ、SPECT/CT 撮像、採血その他の検査や治療を行うことはありません。

【研究期間】

この研究は群馬大学医学部附属病院臨床研究審査委員会による審査及び承認を受け、以下の期間で行われます。

研究実施期間：研究実施許可日 ～ 2029年3月31日

利用又は提供を開始する予定日：2026年12月1日

【研究組織（試料・情報を利用する者の範囲）】

この研究は当院のみで行う研究です。

研究責任医師：歯科口腔・顎顔面外科　横尾　聡

【個人情報の取扱い】

個人情報の漏洩を防ぐため、本研究で用いられる試料・情報については氏名など個人を特定できる情報を削除し、データの数字化、データファイルの暗号化などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしています。また、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は含まれません。

【利益相反について】

この研究を行うために必要な研究費は、国立大学法人群馬大学と日本メジフィジックス株式会社との受託研究契約に基づき、日本メジフィジックス株式会社から提供されています。

研究者が公的資金以外に製薬企業などからの資金提供を受けている場合に、臨床研究が企業の利益のために行われているのではないか、あるいは臨床研究の結果の公表が公正に行われないのではないか（企業に有利な結果しか公表されないのではないか）などといった疑問が生じることがあります。これを利益相反（患者さんの利益と研究者や製薬企業などの利益が相反している状態）と呼びます。この研究の利害関係については、群馬大学利益相反マネジメント委員会の承認を得ております。また、この研究過程を定期的に群馬大学利益相反マネジメント委員会へ報告などを行うことにより、この研究の利害関係について公正性を保ちます。

【研究に関する当院の相談窓口】

所属・職名：群馬大学医学部附属病院歯科口腔・顎顔面外科　助教

氏名：金　舞

連絡先：〒371―8511

群馬県前橋市昭和町3―39―22

Tel：027―220―8484